
メビウス

紫雪 海

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

メビウス

【Nコード】

N6872H

【作者名】

紫雪 海

【あらすじ】

永遠に続く廊下。抜けられない恐怖。七不思議の正体。

真由は夜の校舎にいた。

校舎内は薄暗く、外から入ってくる月や外灯の明かりだけが頼りなく真由の歩く廊下を照らしていた。

か、帰りたい……………。

夜の校舎がこんなに不気味とはなあ。

早く取って帰ろっ！

真由は少し早足に自分の教室へと向かった。

この日、真由は教科書を忘れて帰った。

しかもそれがないと宿題ができない。

だが、そのことに気がついたのは夜の十時。

そして真由はそれを取りに、今この校舎の中にいる。

暗く不気味な廊下を歩きながら、真由は懐中電灯を持ってこなかったことを後悔した。

不意に、最近聞いた学校の七不思議のひとつを思い出した。

夜になると、誰もいないのに廊下に足音が聞こえる。

真由は無意識のうちに足を止めて耳を澄ませていた。

「……………」

何も聞こえない。

「あ、当たり前だね。あんなの、た、ただの噂に決まってるわよ

！」

再び、歩き出した。

『3 - 6』

クラスプレートが見えた。

教室に入り自分の机から教科書を取り出してこれで帰れる、ということにホッとした。

ドアを開けて階段に向けて歩き出した。

少し歩いて真由は違和感に気づいた。

歩いても、歩いても、階段に着かないのだ。

いや、それ以前に廊下の端が見えても来ない。

「こ、この高校の廊下、こんなに長かったっけ？」

声には出してみたが、真由にはわかつている。

今の状況は明らかにおかしい、と。

廊下がこんなに長いわけではない。

改めて周りを見渡すと教室しかない。

ど、どうなってんのよ！

真由は全力で走り出した。

だが、走っても走っても、どれだけ走っても階段にも、廊下の端にもたどり着かない。

ふと、立ち止まってクラスプレートを見た。

『3 - 6』

プレートにはそう書いてあった。

それを見て、真由は愕然とした。

「だ……誰か！ 誰かいないの！」

真由は叫んだ。だが、その声に答えるものは何もない。

「な、なによ……なんで……！」

真由は再び走り出した。

どうして、どうしてよ！

なんで廊下の端にもつかないのよ！

「なんで……こんだけ走ってんのに、どこにも着かないのよぉ！」

その声は、響くことなく空しく虚空へと消えた。

「い……いやだ、いやだ！何で端がないの！何でまた戻ってるの！
？帰りたい、帰りたいよ！」

真由は半泣き状態になりながら今までとは逆方向に走った。

どれだけ走っただろう？

どれだけ時間が経ったのだろうか？

廊下の端にも何にもぶつかることなく、窓の外の様子が一様に変わることもない。

真由は足を止めた。

顔をあげると、『3 - 6』と書かれたプレートが目に入った。

あたしは、この世界から、抜けられないの……？

「い、いや……そんなのいやだ……」

真由は泣きながらも前に進みだした。

いつかこのメビウスの輪のような世界から出られると祈りながら、
歩きながら、走りながら、廊下を進み続けている。

パタパタ……

足音が聞こえた。

振り返ったが誰もいない。

ただ、夕日に照らされた廊下が続いているだけだ。

光は不思議に思いながらもその場を後にした。

M
&
a
m
p
:
o
u
m
l
:
b
i
u
s
《
完
》

（後書き）

メビウスの輪をベースに書いてみました。
最後の場面は現実世界と真由がいる世界との繋がりをあらわしているつもりです。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6872h/>

メビウス

2010年11月3日02時02分発行